

# ●相模ダムの役割

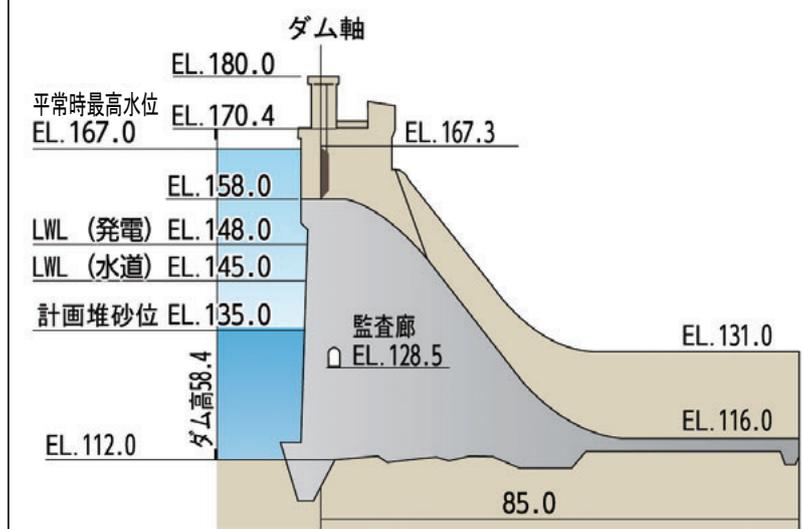
発電	相模ダムに貯水された水は、ダム直下にある相模発電所を通して下流に流されます。相模発電所は、この落差を利用して発電を行うとともに、ダム下流で河川として必要な水量と水道用水の取水に必要な水量を確保する役割を果たしています。
水道	相模ダムから放流された水は、神奈川県、横浜市、川崎市（神奈川県内広域水道企業団）および横須賀市の上水道用水や工業用水として分水供給されています。
その他	湖面を利用して、観光船や釣り舟が行き来し、県民の憩いの場所として親しまれています。

# ●相模ダムの概要

## ●相模ダム

相模ダム	左岸 神奈川県相模原市緑区与瀬 右岸 神奈川県相模原市緑区若柳
形式	重力式コンクリートダム
高さ	58.4m
長さ	196.0m
越流頂	標高158m
堤体容積	174,000m <sup>3</sup>
ゲートの種類	鋼製ストニー式ローラーゲート

## ●相模ダム断面図



## ●相模貯水池 (名称:相模湖)

相模貯水池	
集水面積	1,016 km <sup>2</sup>
湛水面積	3.26 km <sup>2</sup>
総貯水量	63,200,000m <sup>3</sup>
有効貯水量	(水道) 48,200,000m <sup>3</sup>
	(電気) 43,200,000m <sup>3</sup>
平常時最高水位	標高167m
最低水位	標高145m
有効水深	(水道) 22m
	(電気) 19m

## ●相模ダム容量配分図

